

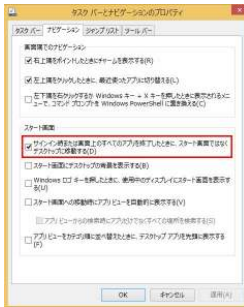
Windows 8.1
をカスタマイズ

Windows 8.1をちょっと便利にする方法

Windows XPやVista、7からWindows 8に買い替えた方は、あまりの画面の違いと使い方の違いに戸惑ったのではないのでしょうか。パソコンを起動すると使い慣れたデスクトップ画面ではなく、Windowsストアアプリがズラリと並ぶ画面(モダンUI)が現れたり、終了の方法も今までとは違います。Windows 8を「使いにくい」と感じている方に、今回はちょっと便利に使う方法や機能をご紹介します。

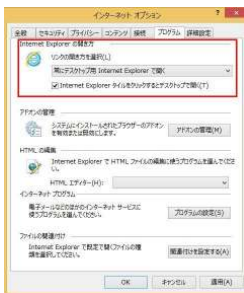
起動したらすぐにデスクトップを表示したい！

Windows 8を起動すると、モダンUIと呼ばれる**スタート画面**が表示されます。XPや7のように、すぐに**デスクトップ画面**を表示するには、デスクトップ画面でタスクバーを右クリックして「プロパティ」を選択します。
タスクバーとナビゲーションのプロパティ画面が開きますので、「サインイン時または画面の上のすべてのアプリを終了したときに、スタート画面ではなくデスクトップに移動する」をチェックします。これだけで、XPや7と同じようにPCが起動します。



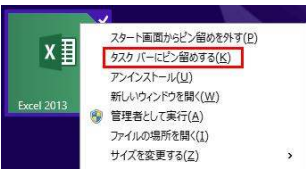
常にデスクトップ版のIEを使う方法

スタート画面のインターネットエクスプローラ(IE)のタイルをクリックすると、従来とは違うストアアプリ版のIEが起動します。画面も使い方も少し違うので戸惑うのではないのでしょうか。そこで常に従来型のIEを起動するように設定を変更してしまいましょう！
まず、デスクトップ版のIEを起動して、画面右上の設定ボタン(歯車マーク)をクリックして、「インターネットオプション」から「プログラム」タブを開きます。「Internet Explorerの開き方」で、「常にデスクトップ用Internet Explorerで開く」を▲インターネットオプション選択して、「Internet Explorerタイルをクリックするとデスクトップで開く」にチェックすると、スタート画面のタイルでデスクトップ版IEを開けるようになります。



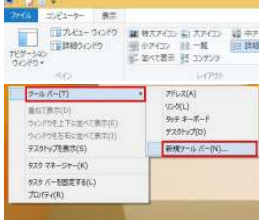
よく使用するアプリはピン留め！

Windows 8のタスクバーには、アプリを登録(ピン留め)することができます。よく使うアプリをピン留めしておけば、いちいちスタート画面に戻ってアプリを起動する手間が省けます。「ピン留め」は簡単！スタート画面の**タイルを右クリックして「タスクバーにピン留めをする」**を選択するだけです。あまりたくさんピン留めすると、かえって使いづらくなるのでご注意ください！

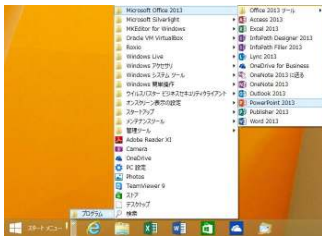
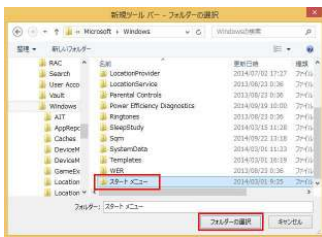


スタートメニューを復活させて、7のようにアプリを起動！

タスクバーに「スタートメニュー」フォルダを追加すると、7までのスタートメニューのような使い方ができるようになります。設定は簡単です。まず最初に、エクスプローラの「表示」の**隠しファイルにチェック**をつけます。



次にタスクバーを右クリックして「ツールバー」から「**新規ツールバー**」を選択します。フォルダの選択画面が開いたら、**CDドライブ→ProgramData→Microsoft→Windows→スタートメニュー**を選んで「**フォルダの選択**」をクリックします。タスクバーに「スタートメニュー」ができます。



スタートメニュー「>>」の部分をクリックすると、7までのスタートメニューのように利用できます。タスクバーの右側にできたスタートメニューは、タスクバーを右クリックして「**タスクバーを固定する**」のチェックを外せば、ドラッグで位置を調節することもできます。スタートメニューができたら、エクスプローラの「隠しファイル」のチェックは元に戻しても大丈夫です。一度、使い勝手を試してみてください。

こんなところに「デスクトップの表示」が！

XPから8に移行した方は、「デスクトップの表示」機能が無くなって、ウィンドウがたくさん開いているときに、デスクトップにアクセスできなくて困っていませんか？実は8でもこの機能は残っています。7と同じように**タスクバーの右端をクリック**するだけです。



今回の内容は、Windows 8.1 Update 1での操作をご紹介します。Windows 8や、8.1でUpdate 1を摘要していない場合は、操作方法が違う場合があります。

Windows 8と8.1

一口にWindows 8と言っても、実は8、8.1、8.1 Update 1と3種類のWindows 8が存在します。どこが違うのかお分かりになりますか？

◆ 8から8.1へ

8.1ではデスクトップ画面にスタートボタンが復活しました。といっても7のようなスタートボタンではなく、スタート画面とデスクトップ画面を切り替えるためのボタンです。 8 → 8.1 他にスタート画面のタイルのサイズが8では2種類、8.1では4種類に増えました。他にも多くの改良が加えられ、7までのSP(サービスパック)ではなく、バージョンアップという意味で8から8.1に上げられました。

◆ 8.1から8.1 Update 1へ

8.1ではSP(サービスパック)と呼ばず、Updateと呼びます。見た目の違いは、スタート画面のアカウント名の横に電源ボタンや検索ボタンが追加されました。また、ストアアプリをデスクトップのタスクバーにピン留めできたり、細かい改良が行われています。8.1をお使いの方はUpdateを摘要しましょう。

クイズに答えて賞品をゲット！

今回の賞品は人気キャラクターのUSBハブです。正解者の中から抽選で、1名の方にプレゼント致します。

PLANEX DANBOARD USB HUB DB-HUB01
バスパワー USB2.0/1.1 4ポート USBハブ

大人気キャラ「ダンボー」を忠実に立体化。「リポレックダンボー」の胴体と合体させることもできます。USBハブは、4ポートでバスパワー対応。通電すると眼が光ります。机の上にあるだけで、癒してくれるデザインです。



<クイズ> 次のうち、実在しないのはどれでしょう。

- ① a. Office97 b. Office2001 c. Office2013
- ② a. Windows98 b. WindowsMe c. Windows2010
- ③ a. USB1. 1 b. USB2. 8 c. USB3. 0

パソコンからの回答はこちら▼
http://www.daidojp.com/info_quiz/

携帯からの回答はQRコードをご利用ください。▶



開発室から

長野県の戸隠にある鏡池に行ってきました。あいにくの風で、湖面に写る風景は見れませんでした。風がなければ名前の通り、鏡のように周りの風景が湖面に写り絶景だそうです。紅葉の時期にもう一度行ってみたいと思います。

